

女流義太夫入門講座

埼玉ゆかりの武将 熊谷直実を題材に

300年の歴史を持つ義太夫節。江戸時代から女性による演奏も行われ、明治・大正期には大変な人気を誇りました。蕨市立文化ホールくるるでは、蕨市在住の伝統芸能評論家・児玉信氏（〔一社〕義太夫協会監事）の企画により、女流義太夫の人間国宝・竹本駒之助らによる公演を開催。また、2014年より「花のように香れ 女流義太夫」と題した若手演者による勉強会を年に数回開催し、この6月で第13回を迎えます。

その「花のように香れ」第13回公演より、若手太夫（義太夫語り）への課題曲として「一谷嫩軍記 熊谷桜の段」が設定されました。「一谷嫩軍記」は源平の戦いを題材とした物語で、歌舞伎でも有名な「熊谷陣屋の段」は、埼玉県熊谷市ゆかりの武将、熊谷次郎直実を主人公とした演目です。「熊谷桜の段」は、その「熊谷陣屋の段」の前段に当たる、短いながらも重要な場面となっています。

「熊谷桜の段」を上演するにあたり、演目や女流義太夫についての解説、熊谷市にある直実ゆかりの史跡の紹介などを通して、より女流義太夫に親しんでいただくためのレクチャーを開催いたします。伝統芸能や歴史に興味をお持ちの方、女流義太夫に馴染みのない方も、お気軽にご参加ください。

《予定内容》

1. 女流義太夫とは？（演奏映像などを使用しての解説。デモンストレーション生演奏あり）
2. 「一谷嫩軍記」について（演目解説）
3. 「熊谷桜の段」上演にあたって
（模範演奏〔竹本駒之助・鶴澤駒治〕の録音を使用し、聞きどころ・内容の解説）
4. 熊谷直実ゆかりの史跡案内 **権田酒造（熊谷市）の銘酒「直実」試飲付き**

二〇一九年（令和元年）

六月六日（木）

蕨市立文化ホールくるる

三階会議室

午後七時〇〇分開始

六時三〇分より受付

午後八時三〇分終了予定

料金 五〇〇円

※六月二十八日の「花のように香れ 女流義太夫」公演との特別セット券があります。詳しくは裏面をご覧ください。

定員 一五名

●「」予約・お問い合わせ●

主催 花のように香れ事務局

jyogi.hanano@gmail.com

共催 蕨市立文化ホールくるる

☎〇四八―四四六―八三一―

